

カーボンニュートラル製鉄へ。 挑戦はもう、はじまっている。

製鉄プロセスで、鉄鉱石の還元に必要な炭素。この還元を水素で代替できればCO₂の大幅な排出削減も可能です。水素還元製鉄という人類が成し遂げたことのない技術開発に向けて、日本製鉄は、JFEスチール・神戸製鋼所・日鉄エンジニアリングとともにCOURSE50プロジェクトに参画。すでに日本製鉄君津地区において試験高炉が稼働し、成果を積み上げています。2050年カーボンニュートラル社会の実現と地球環境、暮らし、産業の未来を支えるために。水素で鉄をつくるイノベーション※にご期待ください。



Make Our Earth Green



NIPPOON STEEL
Green Transformation
Initiative
NET ZERO



NIPPOON STEEL

※日本製鉄、JFEスチール、神戸製鋼所、金属系材料研究開発センターの4者は、水素製鉄コンソーシアムを結成し、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) から公募された「グリーンイノベーション基金事業」に採択され、2050年のカーボンニュートラルに向けた取り組みを推進しています。